

くすりのしおり

内服剤

2025 年 09 月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：バルサルタン錠 20mg「オーハラ」

主成分：バルサルタン (Valsartan)

剤形：淡黄色の錠剤、直径 7.1mm、厚さ 2.6mm

シート記載など：バルサルタン 20mg「オーハラ」、血圧降下薬、Valsartan20mg「OHARA」、20mg



この薬の作用と効果について

体内で産生されるアンジオテンシン II 受容体に結合し、昇圧作用を示すアンジオテンシン II の血管収縮作用を遮断し、高血圧症の血圧を下げます。

通常、高血圧症の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。糖尿病、腎障害、高カリウム血症がある。血液透析を受けている。減塩療法中である。手術を受ける予定がある。
- ・妊娠または授乳中、妊娠している可能性がある。
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（（ ）：医療担当者記入）
- ・成人：通常、1 回 2～4 錠（主成分として 40～80mg）を 1 日 1 回服用します。年齢・症状により適宜増減されますが、1 日 8 錠（160mg）まで増量されることもあります。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・6 歳以上の小児：通常、体重 35kg 未満の場合は、1 回 1 錠（主成分として 20mg）を 1 日 1 回服用します。体重 35kg 以上の場合は、1 回 2 錠（40mg）を 1 日 1 回服用します。年齢・体重・症状により適宜増減されますが、体重 35kg 未満の場合 1 日最高用量は、40mg です。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は気がついた時にできるだけ早く飲んでください。ただし、次の通常飲む時間が 8 時間以内の場合は、忘れた分は飲まないで 1 回分を飛ばしてください。絶対に 2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・血圧が低下することにより、めまい、ふらつきが起こることがありますので、高いところでの作業、車の運転や危険を伴う機械の操作には注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することができません。この薬を使用中に妊娠が判明した場合や妊娠が疑われる場合は、速やかに医師に相談してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、かゆみ、蕁麻疹、紅斑、光線過敏症、めまい、頭痛、低血圧、動悸、吐き気、腹痛、咳嗽（から咳）、けん怠感、むくみなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・顔面や唇、咽頭や舌の腫れ、息苦しい、腹痛、下痢 [血管性浮腫]
- ・食欲不振、全身けん怠感、皮膚や白目が黄色くなる [肝炎]
- ・尿量減少、手足のむくみ、食欲不振 [腎不全]
- ・意識消失、嘔吐、冷感 [ショック、失神、意識消失]
- ・力が入らない、手足や唇のしびれ、手足の麻痺 [高カリウム血症]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

SI②